

## 元気づくり支援金事業抜粋

事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	支援金 内定額 (千円)	「横断的な課題」	「横断的な課題」の 施策の柱
発酵食品をより味わい深く嗜む御酒飲ラリー	佐久商工会議所 (佐久市)	佐久地域にある人口あたりで全国有数を誇る13の造り酒屋を活かして、日本酒をはじめとする発酵食品を提供する試飲会や飲食店を巡るラリーを開催することで、日本酒(地酒)の振興と飲食業の活性化を目指す。 ①「醸す」イベント開催費(事業費1,194千円)、 御酒飲ラリー開催費(事業費1,222千円)	1,933	地消地産と健康を核とした地域づくり	1 佐久地域地消地産プロジェクト
佐久のイチオシ！佐久のブランドは素材と食～佐久の魅力！地域資源再発見・発信事業～	佐久商工会議所 (佐久市)	佐久地域の食と農および関連する人・くらしに焦点を当てた「佐久ブランド」の再構築のため、農食ブランドのPR冊子の作成や生産者と飲食店関係者の情報交換・懇談会や料理教室を開催することで、佐久の知名度を高め、観光客や移住者の流れを呼び込む。 ①PR冊子作成費(事業費1,101千円)、 イベント開催等(事業費831千円)	1,466	地消地産と健康を核とした地域づくり	1 佐久地域地消地産プロジェクト
健康元気！いきいき「つながり」プロジェクト	長野県厚生農業協同組合連合会・特定非営利活動法人うすだ美図共同企業体 (佐久市)	子育て世代向け教室、高齢者向け教室、誰でも気軽に参加できるウォーキング教室を開催し「つながりと社会参加」を活発にすることで、地域の交流や活性化を推進する。 ①健康教室開催費(事業費834千円)	667	地消地産と健康を核とした地域づくり	2 観光・産業分野における健康長寿の取組
「歩く軽井沢」誘導案内看板作製設置事業	軽井沢町	観光客へ様々な軽井沢の景色を堪能してもらえるよう「歩く軽井沢」を作成しており、これに基づいて新たな看板設置を行うことによりエコツーリズムやインバウンドの誘客促進を図り、町内宿泊施設及び飲食店への経済効果を期待する。 ②案内看板作製費(事業費1,512千円)	1,008	地消地産と健康を核とした地域づくり	2 観光・産業分野における健康長寿の取組
東信州中山道の魅力を高める地域整備事業	東信州中山道連絡協議会 (佐久市)	観光客の街道歩き環境整備と地域住民の中山道に対する意識を高めるため、地域住民と協力して街道沿いに案内看板を設置することで、地域振興と誘客促進を図る。 ②看板設置費(事業費1,998千円)	1,498	地消地産と健康を核とした地域づくり	2 観光・産業分野における健康長寿の取組
車山、女神湖、白樺湖エリアの広域連携による観光地の活性化「健康」・「運動」をキーワードとした地域活性化	白樺湖活性化協議会 (立科町)	車山、女神湖、白樺湖が広域的に連携し、「健康」と「運動」を共通キーワードとした観光地域づくりを目指す取り組みを進める。 ①イベント出展費用他(事業費1,180千円)、 イベントカレンダー等作成費(事業費422千円)	1,282	地消地産と健康を核とした地域づくり	2 観光・産業分野における健康長寿の取組
「佐久発！足からつくる身体の健康」足育普及推進事業	佐久市足育推進協議会 (佐久市)	人間の身体を支える土台として非常に重要な部分である「足」に着目した新しい視点からの健康づくりである「足育」の普及・啓発を行うことで住民の健康づくりを推進する。平成29年度は「足育を地域に定着させる」ことに重点を置く。 ①計測会・出前講座等開催費(事業費387千円)、 リーフレット作成費(事業費591千円)	783	地消地産と健康を核とした地域づくり	2 観光・産業分野における健康長寿の取組

事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	支援金 内定額 (千円)	「横断的な課題」	「横断的な課題」の 施策の柱
北相木村林業事業活動拠点整備事業	北相木村	豊富な森林資源を有効活用し、地域の活性化や雇用の創出に繋がるとともに、森林の多面的機能の向上や災害に強い山づくりに取り組むため、林業事業の活動拠点を整備し情報交換や交流ができる場づくりを行う。 ②木材加工工場整備(事業費4,946千円)	3,000	地消地産と健康を核とした地域づくり	3 カラマツの利用拡大・高付加価値化
「みよたかるた」グッズ作成&みんなの愛あーる(Integrated Report)サイト制作事業	NPO法人信州御代田ハビネスプロジェクト(御代田町)	昨年度、支援金で作成した「みよたかるた」の派生により、より多くの人へ町の魅力を発信し次世代への文化・伝統を伝えることを目指す。 ①ホームページ制作(事業費993千円)、 ポスター作成費他(515千円)	1,131	地理的優位性を活かした移住・二地域居住の探求	2 住環境の整備と魅力発信
小海町の観光資源発信事業	小海町	平成29年度に開催される信州ディステーションキャンペーンに伴い、小海町の観光名所の1つである白駒の池周辺の渋滞を緩和させるため、地元バス会社と連携してバスツアー、シャトルバスの運行を行う。また、地元の観光事業者による観光ボランティアガイドの育成を目的にする。 ①バス運行委託料(事業費4,407千円)、 観光ガイド資料他(事業費592千円)	3,000	地理的優位性を活かした移住・二地域居住の探求	2 住環境の整備と魅力発信
さくほ観光誘客強化事業	佐久穂町	平成29年度に開催される信州ディステーションキャンペーンに伴い、佐久穂町の観光名所の1つである白駒の池周辺の渋滞を緩和させるためシャトルバスの運行を行う。また、DCにあわせ、佐久穂の魅力を発信できる高原ガイドの育成や北ハケ岳苔の会と協働でおもてなしイベントを開催する。 ①シャトルバス運行委託費(事業費3,442千円)、 観光路線バス運行委託費(事業費4,929千円) 他	3,000	地理的優位性を活かした移住・二地域居住の探求	2 住環境の整備と魅力発信
移住者目線による地域観光資源の磨き上げ・発信事業	佐久広域連合	佐久地域の観光資源に関するワークショップを行い、全国コミュニティFMラジオ等で観光情報等を発信することで、佐久地域への誘客を促進する。 ①ワークショップ開催費用等(事業費6,435千円)	3,000	地理的優位性を活かした移住・二地域居住の探求	2 住環境の整備と魅力発信
「高原鉄道小海線で感じよう！」沿線地域の素敵なもの事業	小海線沿線地域活性化協議会(川上村)	信州DCで小海線に導入される観光列車を貸し切って運行し、車内で沿線地域の特産物等を提供するほか、駅から行ける各種スポットに案内して観光振興を図る。また、小海線沿線の地域資源を示した広域的観光看板を作成する。 ①イベント列車費用(事業費2,642千円) ②観光看板製作費用(事業費496千円)	2,486	地理的優位性を活かした移住・二地域居住の探求	2 住環境の整備と魅力発信
中部横断自動車道延伸等に伴う佐久地域観光推進支援事業	佐久地域観光連携協議会(佐久市)	高速交通網の整備に伴い佐久地域を訪れる旅行者に対して、佐久地域を一体的な視点で捉えた情報発信を行うことで、地域内での周遊性の高い観光を推進する。 ①観光情報パンフレット作成費(事業費2,700千円)	2,160	地理的優位性を活かした移住・二地域居住の探求	2 住環境の整備と魅力発信